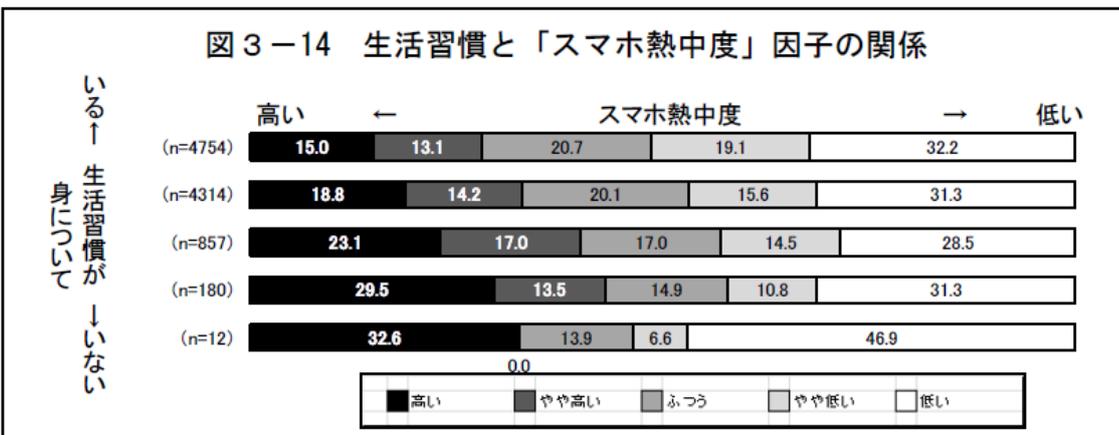
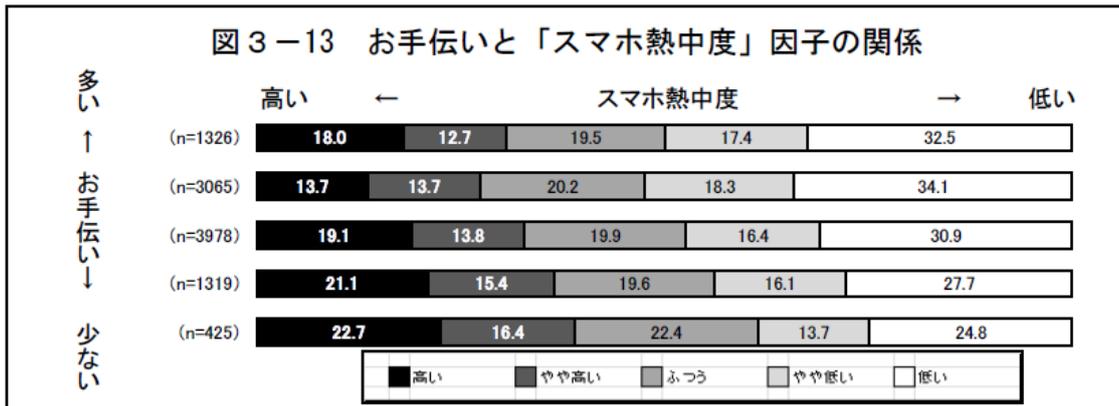


生活習慣の乱れとスマホ熱中度

●国立青少年教育振興機構が5月2日に発表した「青少年の体験活動等に関する実態調査」(http://www.niye.go.jp/kenkyu_houkoku/contents/detail/i/105/)に次のような結果があります。



●この結果を、「朝食や歯磨きなどの生活習慣が身についていない子どもほど、スマートフォンや携帯電話を気にしたり、操作したりする傾向がある。」「生活のリズムがあると、時間の使い方がうまくなり、やりたいことがはっきりする。その結果、漠然とスマホをいじるような『ながら』使いがすくなくなるのではないか」と分析しているとのこと。みなさんは、この結果をどのように思いますか？

(参考：5月3日 福井新聞)

「家庭の日」推進テーマ5月「野や山に出かけ、美しい自然に親しまおう」

「青少年育成の日」推進テーマ5月「心のこもったあいさつでふれあいの輪を広げよう」

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課 金森

☎:0776-20-0745 (直通) ✉:m-kanamori-mi@pref.fukui.lg.jp